

各 位

 フィデアホールディングス株式会社
 株式会社 荘内銀行
 株式会社 北都銀行

平成 26 年 3 月期（平成 25 年度）第 1 四半期 決算概要について

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：里村 正治、以下「フィデアHD」）は、平成 26 年 3 月期（平成 25 年度）第 1 四半期連結業績等の概要と、株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：斉藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアHD
(1) 平成 26 年 3 月期第 1 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）連結業績

業容拡大による資金利益と役員取引等利益の増加や有価証券関係収益の増加等で、前年同期比増収増益。譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比 1,588 億円（7.1%）増加の 2 兆 3,923 億円。貸出金の期末残高は、個人ローン、地方公共団体向け貸出が増加し、前年同期末比 700 億円（4.6%）増加の 1 兆 5,866 億円となった。

			番号	フィデアHD	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【連結】	損 益	経常収益	(1)	13,204 百万円	11,501 百万円	1,703 百万円	14.8 %
		業務純益	(2)	2,776 百万円	2,387 百万円	388 百万円	16.2 %
		コア業務純益*	(3)	2,389 百万円	2,112 百万円	277 百万円	13.1 %
		経常利益	(4)	2,848 百万円	2,019 百万円	829 百万円	41.0 %
		四半期純利益	(5)	1,747 百万円	1,479 百万円	267 百万円	18.0 %
【連結】	主要勘定残高 (末 残)	総資産	(6)	25,653 億円	23,921 億円	1,731 億円	7.2 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(7)	23,923 億円	22,335 億円	1,588 億円	7.1 %
		貸出金	(8)	15,866 億円	15,165 億円	700 億円	4.6 %
		有価証券	(9)	7,938 億円	7,349 億円	589 億円	8.0 %
【合算】	不 良 債 権	金融再生法開示債権額	(10)	38,638 百万円	42,368 百万円	△ 3,730 百万円	△ 8.8 %
		総与信に占める割合	(11)	2.37 %	2.73 %	△ 0.36 %	

*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 26 年 3 月期連結業績予想

フィデアHD、荘内銀行、北都銀行の3社とも平成 25 年 5 月 10 日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

	番号	第2四半期累計期間			通期		
			前年同期比	同増減率		前期比	同増減率
フィデアHD(連結)	経 常 利 益 (12)	4,200 百万円	△ 219 百万円	△ 4.9 %	7,100 百万円	162 百万円	2.3 %
	当期(中間)純利益 (13)	2,500 百万円	△ 365 百万円	△ 12.7 %	4,300 百万円	71 百万円	1.6 %

(次ページへ)

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】

フィデアホールディングス IRグループ 大石 TEL：018-833-4211
 佐藤 TEL：023-626-9006

くわしくは、「平成 26 年 3 月期第 1 四半期決算短信【日本基準】(連結)」をご参照ください。



2. 荘内銀行

(1) 平成 26 年 3 月期第 1 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）単体業績

業容拡大による資金利益と役員取引等利益の増加や有価証券関係収益の増加等で、前年同期比増収増益。譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金のほか、法人預金、公金預金がいずれも増加し、前年同期末比 1,152 億円（10.8%）増加の 1 兆 1,801 億円と引き続き大きく伸長。貸出金残高は、個人ローンのほか、地方公共団体向け貸出が増加し、前年同期末比 561 億円（6.9%）増加の 8,683 億円。

		番号	荘内銀行			
			前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率	
【単体】	損益	経常収益	(14) 6,407 百万円	5,495 百万円	912 百万円	16.5 %
		業務純益	(15) 1,412 百万円	1,146 百万円	265 百万円	23.1 %
		コア業務純益*	(16) 1,329 百万円	1,110 百万円	218 百万円	19.7 %
		経常利益	(17) 1,618 百万円	891 百万円	727 百万円	81.6 %
		四半期純利益	(18) 1,048 百万円	478 百万円	569 百万円	119.1 %
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(19) 11,801 億円	10,649 億円	1,152 億円	10.8 %
		貸出金	(20) 8,683 億円	8,121 億円	561 億円	6.9 %
		有価証券	(21) 3,546 億円	2,895 億円	650 億円	22.4 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(22) 16,876 百万円	21,345 百万円	△ 4,469 百万円	△ 20.9 %
		総与信に占める割合	(23) 1.90 %	2.57 %	△ 0.67 %	

*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 26 年 3 月期単体業績予想

		番号	第2四半期累計期間			通期		
			前年同期比	同増減率		前期比	同増減率	
荘内銀行(単体)	経常利益	(24)	2,400 百万円	830 百万円	52.9 %	3,750 百万円	22 百万円	0.5 %
	当期(中間)純利益	(25)	1,450 百万円	549 百万円	61.0 %	2,300 百万円	469 百万円	25.6 %

3. 北都銀行

(1) 平成 26 年 3 月期第 1 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）単体業績

有価証券利息配当金をはじめとした有価証券関係収益の増加やコンサルティング営業の推進による預かり資産関連手数料の増加で、前年同期比増収増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、信用のバロメーターといわれる個人預金と、法人預金を中心に増加し、前年同期末比 460 億円（3.9%）増加の 1 兆 2,258 億円。貸出金残高は、個人ローンや地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前年同期末比 177 億円（2.4%）増加の 7,312 億円。

		番号	北都銀行			
			前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率	
【単体】	損益	経常収益	(26) 6,013 百万円	5,330 百万円	682 百万円	12.8 %
		業務純益	(27) 1,246 百万円	894 百万円	352 百万円	39.4 %
		コア業務純益*	(28) 845 百万円	834 百万円	11 百万円	1.3 %
		経常利益	(29) 1,069 百万円	758 百万円	310 百万円	40.9 %
		四半期純利益	(30) 544 百万円	519 百万円	24 百万円	4.7 %
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(31) 12,258 億円	11,798 億円	460 億円	3.9 %
		貸出金	(32) 7,312 億円	7,134 億円	177 億円	2.4 %
		有価証券	(33) 4,477 億円	4,539 億円	△ 61 億円	△ 1.3 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(34) 21,761 百万円	21,022 百万円	739 百万円	3.5 %
		総与信に占める割合	(35) 2.93 %	2.90 %	0.03 %	

*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 26 年 3 月期単体業績予想

		番号	第2四半期累計期間			通期		
			前年同期比	同増減率		前期比	同増減率	
北都銀行(単体)	経常利益	(36)	1,500 百万円	△ 146 百万円	△ 8.8 %	2,900 百万円	863 百万円	42.4 %
	当期(中間)純利益	(37)	850 百万円	△ 53 百万円	△ 5.9 %	1,700 百万円	494 百万円	40.9 %

以上